

小中一貫教育だより

# つなぐ

No. 7  
令和3年度  
11月



～つながる学び ひろがる未来 夢を育む小中一貫教育～

笠岡市教育委員会 一貫教育推進室

新型コロナウイルス感染症が猛威を奮うなか始まった2学期でしたが、感染状況もやや落ち着いてきました。学校では引き続き感染対策に取り組みながら、教育活動が充実するように子どもたちや先生方が日々がんばっています。小中一貫教育の取組も各中学校ブロックで進んでいます。子どもたちの授業の様子、交流活動の様子、先生方の研修の様子、地域との関わりの様子など紹介します。

## 金浦小学校・陶山小学校・城見小学校にハローちゃんがあいさつ運動にやってきました！



金浦中学校の生徒会が毎月1回、小学校にあいさつ運動に出かけています。「ハローちゃん」(金浦中学校のマスコットキャラクター)の登場にみんな大喜び！  
気持ちのよいあいさつで1日がスタートしました。



おはようございます！



(金浦小学校にて)

## 地域学で「笠岡市 日本遺産」の合同授業を開催



8月31日(火)に笠岡西学園の小学校4年生(笠岡小学校、今井小学校、大井小学校)、11月10日(水)に金浦中学区の小学校6年生(金浦小学校、城見小学校、陶山小学校)が地域学の合同学習を開催しました。生涯学習課の安東さんを講師に「笠岡市の日本遺産」についてオンライン学習を行いました。「北木島の石が日本を代表する建物にたくさん使われていること」、「北木島の石切はなぜ盛んになったのか」、「外国や他の石に比べてどんなところが良いのか」等、詳しく教えていただきました。笠岡のよさを知り、郷土愛を育む地域学が展開されています。

**中学校の先生による教科の専門性を生かした乗り入れ授業が行われています**

外国語



新吉中学校の英語の先生が、吉田小学校と新山小学校の6年生に外国語の授業を行っています。授業では、「話す(友達や先生とのやりとり)」活動が大切にされています。

国語(4年生)



算数(2年生)



大島中学校の先生が、大島小学校のいろいろな学年で乗り入れ授業を行っています。小学校中学年・高学年では、教科の専門性を生かした、中学校とつながりのある授業を行っています。低学年では、中学校の先生と楽しく交流をしながら授業を行っています。

体育



真鍋小学校・中学校では小中合同体育(小6・中2・中3)を行い、中学校の体育の先生が指導しています。どんな成果が出ているのでしょうか。

- ・9年間の学びの系統性を意識して指導しています。一緒に学習することで、小学生は中学校の学習への見通しをもち、中学生は学び直しをすると共に、小学生へアドバイスをするなど自分の成長の自覚にもつながっています。(中学校の体育の先生の声)
- ・中学校への学習につながる一歩進んだ指導もしてもらっています。中学生のよい手本に触れることや、中学校の先生から専門性を生かした的確なアドバイスをいただけることで、特に技能面での成長を児童も感じています。(小学校の先生の声)

**先生たちの研修**

**小中合同研修会**



夏季休業中に、多くの中学校ブロックで小中合同研修会が行われました。中学校ブロックの小中学校の先生方が部会(例:学力向上、生徒指導、地域学等)に分かれて、目指す子供像の実現に向けてどんな力をつけていくのかを熱心に協議し、実践に取り組んでいます。

**小学校の先生は中学校の  
中学校の先生は小学校の  
授業参観**



小北中学校2年生の英語の授業を北川小学校の先生が参観

互いの学校の授業参観を行うことにより、小学校と中学校の学習内容の系統を確認したり、指導方法の情報交換をしたりして、よりよい授業づくりを目指しています。



中央小学校4年生の国語の授業を笠岡東中学校の先生が参観

**地域とともにある学校づくりを目指して ～笠岡東中学校区の学校運営協議会～**

笠岡東中学校区の学校運営協議会は笠岡東中学校、中央小学校、神内小学校の3校合同で開催されています。学校運営の基本方針に基づいて、子どもたちの学校生活の状況について協議しています。中でも、特徴的なのは、熟議の時間が毎回設けられていることです。テーマを決めて話し合い、子どもたちのために何ができるかを委員さんそれぞれの立場で考えていきます。まさに、委員の皆さんが学校運営に参画する協議会が始まりました。



**熟議のテーマ**

- 第1回学校運営協議会(7/21)「新たな生活様式下での子どもたちの心身の変化と、保育・教育上の留意点」
- 第2回学校運営協議会(10/28)「防災教育と地域防災の取組との連携について」